

その他の教育研究業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の型	労働者規模
2017	1	10～11	東駐車場出入口で、ツルハシで氷割作業中、足を滑らせバランスを失い転んだ。その際に左手を氷の突起部に突き、左手首付近に痛みと腫れが生じた。	66	719	2	1～9
2017	1	8～9	入口スロープにおいて、積雪がない場所を歩行中、凍結していた地面に滑り転倒し、右膝を打ちつけ受傷した。なお、当日は日勤の出勤途中であった。	54	417	2	1000～9999
2017	1	13～14	同校の校長より、バスケットボールを通して、児童の休み時間を利用して、児童とのコミュニケーションを深めるよう指示があり、同校体育館でバスケットボールをして、ダンクシュートを行った際、着地でバランスを崩してしまい、受傷した。	38	911	19	100～299
2017	1	10～11	当幼稚園内の園庭にて、椅子に上り電動のこぎりを持ち、植木の枝の伐採作業をしていたときに、バランスを崩し椅子から落下し、左側の鎖骨を骨折した（高さ約2m）。	68	371	1	50～99
2017	1	16～17	トイレに行き、自身の居室に戻る際、トイレ出入口付近を杖をついて歩行中に足がもつれ転倒し、壁及び壁際に置いてあった消火器に額の一部及び頭部を打撲し裂傷を負った。	58	921	2	100～299
2017	1	14～15	就業先の5Fカフェテリア内で、翌日の入試準備の為に机を移動させようとした際、片側にキャスターの付いた机の、キャスターの無い手前側を持ち上げて、押して移動しようとした所、机の重みでキャスターが回転して机が前に倒れ、左足甲へ落下し負傷し	24	379	5	50～99

			た。				
2017	1	15～ 16	児童のお迎え後、施設2階のトイレを使用中、玄関チャイムが鳴った為、焦って階段を下りたところ、下から二段目で踏み外し、右足の小指を下にして、ねじれたような形で足を着いてしまった。痛みあり様子をみたが、痛みが引かず、後日に骨折と診断された。	53	413	1	—
2017	1	19～ 20	業務出張にてガイダンスに参加した後、宿泊先ホテルへ向かう途中、交差点にて凍結した路上で転倒し、右手首骨折と診断され、骨折した右手首が通常位置からずれているため手術することになった。	59	719	2	1～9
2017	1	11～ 12	校庭で3時間目の6年1組の体育を指導していた際、人数が足りていなかったため、指導の一環としてバスケットボールの試合に参加した。試合中に、シュートブロックのためジャンプしたところ、着地に失敗し、左膝に負荷がかかり負傷した。	48	921	19	—
2017	1	13～ 14	同校よりバスケットボールを通して、児童の休み時間を利用して児童とのコミュニケーションを深めるよう指示があり、同校体育館でバスケットボールをし、ダンクシュートを行った際、着地でバランスを崩してしまい受傷した。	38	719	3	—
2017	1	14～ 15	ホリデーコースでスキーのレッスン中に、スピードコントロールが出来なくなった生徒が、ファミリーコース方面に暴走してしまい、安全確保のため、その生徒を追いかけている際、未整備で雪のかたまりの多い場所で転倒した。その際、身体の右側を下にするかたちで激しく転倒したため、右第4～第7肋骨を骨折した。	62	719	2	10～ 29
2017	1	8～9	厨房内冷蔵庫前で、調理材料を準備中に転倒し、左足を骨折した。	63	416	2	50～ 99
2017	1	10～ 11	相談室の出入口上部の窓付近にて、児童が乗せたであろう紙片をオルガン用の椅子に乗り取ろうとしたが、なかったため椅子から後ろ向きに降りようとして、左足を床に着こうとしたがバランス	56	379	1	—

			を崩して落ち、床に尻もちをついた際に第1腰椎を圧迫骨折した。				
2017	1	19～ 20	倉庫前路上で商品の積み込み作業後、車の側面スライドドアを閉める時に、左手母指をドアで挟んでしまう。	56	231	7	—
2017	1	16～ 17	学童教室内で子どもの宿題を見ている時、後ろから子どもに突き飛ばされて転倒し、腰及び首を捻挫した。	44	719	2	10～ 29
2017	1	12～ 13	園内の2階から1階へ下りる階段で給食の片付けの為、お盆に食器などをのせ降りていたところ、足を滑らせ転倒し右足首を捻挫した。	42	413	1	10～ 29
2017	1	13～ 14	廊下で児童の書写の後片付けを手伝っていた。硯を洗って教室に戻ろうとしたところ、右足が入り口の段差につまずき、倒れこんだ。両手に硯やケースを持ったままだったので、手をつくことができず、左足すねと右肩、右腕を床に強打した。	59	417	2	—
2017	1	8～9	早朝から屋外の清掃をしていた際、築山付近の清掃に取り掛かったところ、築山の頂上から下へ下っていく時に桜の木の根っこに靴が乗り、滑って左臀部から転倒した。その際、右手に箒、左手に塵取りを持っていた状態であったため、咄嗟に左手のひらをついて負傷した。	60	417	2	300～ 499
2017	1	18～ 19	帰宅のため周囲が暗い中を構内駐車場へ向かう途中、ロータリー入口に足首の少し上の位置に張ってあったチェーンに気付かずそのまま進んでしまい、足を引っ掛けてしまった。その際、両手には荷物を持っていたため、右膝・両手・右頬を前方アスファルトに打ちつけた。	59	417	2	500～ 999
2017	2	8～9	職場である幼稚園・保育園の駐車場に駐車し、駐車場から歩行中、下り坂の道路がつるつるに凍結していたため、注意深く歩いたが、右足を滑らせ転倒し、その際に右肩部分を強打し、右上腕骨頸部を骨折したものである。	55	719	2	—
			事業所前のバス待機所で、児童の送迎出発前に前日に降り積もっ				10～

2017	2	6~7	た雪の除雪作業を行っている際に足が滑り転倒し左手首を骨折した。	68	719	2	29
2017	2	13~14	学校の敷地内で外周巡回中、通路が凍結していたため、滑って膝を強打し膝蓋骨を骨折した。	58	719	2	—
2017	2	13~14	スイミング社員大会での余興ゲームの雑談を社員同士でしていた。事務室で縄跳びのゲームを試した時、普通に飛んでいたが、3回位飛んだ時、左足のアキレス腱が切れた。	37	921	19	10~ 29
2017	2	9~10	技術管理棟玄関前道路にて通行中に凍結した路面に足を滑らせて転倒し、後頭部を強打した。現場路面は前日までの降雪を除雪してあったうえ、路面が凍結しており滑り易い状況にあった。	51	719	2	10~ 29
2017	2	9~10	技術管理棟の玄関前道路を歩行中、凍結路面で足を滑らせ仰向けに転倒した。後頭部を強打した。	51	719	2	—
2017	2	10~11	研究室内で研究中、イスから立ち上がり移動しようとしたところ、後方にあった別のイスの脚部に右足先を取られ転倒した。	49	417	2	—
2017	2	17~18	試験用備品保管室で、翌週実施予定の試験の備品準備中に、データ計測用PC4台の入った重量約15kgのバケットを、持ち上げた際に腰に痛みを感じた。	31	921	19	1000 ~ 9999
2017	2	18~19	野球グラウンドでサッカースクール中に、練習メニューの1つである試合を行っていたところ、子どもが蹴ったサッカーボールが私の足元に転がってきて、それを取りに来た全力で走ってきている子どもをよけようとしたところ右足首を強くひねる。病院に行ったところ骨折と診断を受ける。	25	416	19	1~9
2017	2	9~10	給食調理室で、野菜裁断機で人参を切る作業をしている時、機械に人参が詰まって送り込まれないと感じ手で人参を押した。その際、誤って自身の右手中指第一関節付近を切断してしまった。	51	165	8	1~9
			就業時間後に帰宅する際、研究所敷地内の自転車置場から自転車に乗り、正門方面に向けて坂道を下る途中、何かの障害物に躓く				1000

2017	2	22~23	感じがしてブレーキを掛けたところ、前輪ブレーキが過剰にきいてしまい、前方につんのめるようにバランスを崩して転倒し、下顎部を強打し受傷した。	36	362	2	～ 9999
2017	2	10~11	2階体育館で研究発表会会場に貼る垂れ幕を舞台左側壁に付ける作業の際に、床にひな壇を前後に2つ置き、その上に脚立を広げはしごのように立て掛けていた。共同作業者に脚立を押さえてもらい、脚立の上から3段目程度の位置で幕を貼ろうとしたところ、バランスを崩したため自ら脚立から飛び降りた。床に足から着地したと同時に両手をついたが両足に痛みを感じて立てない状態となった。そのため救急車を要請し病院へ搬送しそのまま即時入院となった。	63	371	1	—
2017	2	10~11	小学校給食室の調理室で、たまねぎを包丁で切る作業をしている時に左手中指を切ってしまった。	53	364	8	1～9
2017	2	16~17	敷地内で雨樋の点検をしている時に、のぼった脚立の4本ある足のうち2本の置き場所が狭く、バランスを崩した際、脚立が傾き、落下し、下にあった溝の底に右足かかとを強打し、負傷した。	67	371	1	30～ 49
2017	2	11~12	体育館で、体育指導をしている時、主で行っている先生のところに子どもが行ってしまいその子を抱きかかえて走り出した。腰をひねった状態で走り出したため、筋筋膜性腰椎症が発症し、その後の検査で腰椎椎間板ヘルニアを診断された。	23	911	19	10～ 29
2017	2	10~11	施設内の樹木の枝を剪定するために、建物に立て掛けた脚立にのり作業をしていた時に、踏もうとしたステップに足を正常にのせることができなかった。脚立は持ってもらっていたが、重心が傾き、脚立保持が維持できず転倒した際の衝撃で下肢を負傷した。	67	371	1	30～ 49
2017	2	9~10	発掘調査現場で遺構保護の養生作業の不織布のロールを敷く作業中に深さ1.2m位の遺構に落ち中の礫に膝を強打した。	65	417	1	—
2017	2	16~17	就労場所である公民館室内で、保育中に子どもと接している際、足を畳みの目に沿って滑らせ腰を強打した。腰椎負傷。	67	417	2	10～ 29

2017	2	15~16	柵の補修作業中、ボルト切断をしている時、サンダーが柵と跳ね 返り刃が当たり左あごから首にかけて切傷を負ったものである。	41	159	8	1~9
2017	2	11~12	2階職員室で脚立に乗って冷蔵庫の上および背後のタイル壁の拭き 掃除をしていた際、脚立が滑ってバランスを崩し、脚立ごと床に 転倒し、右全身を打撲、右手をついた為、右手首を骨折した。	64	371	1	—
2017	2	22~23	業務中、講師が生徒のレッスン（8人）終了後、男性ダンサーと発 表会の練習中に、ジャンプの着地に失敗して、靱帯を損傷した。 当日はタクシーにて、帰宅して翌日に整形外科を受診し、全治2週 間（10日間安静）と診断された。	21	417	19	—
2017	2	11~12	遊戯室入口にある12cmの段差を何も持たずいつも通り降りた時に 痛めた。	33	417	19	—
2017	2	12~13	展望広場トイレ裏で一輪車の向きを変えようとした時に、コンク リートの雨水排水枘に右足をとられて、ひねって尻もちをつい た。立ち上がることが出来なかった。	64	417	2	50~ 99
2017	2	10~11	調理室において、数名で野菜の切り込み作業を行っていた。本人 がまな板の上でキャベツの短冊切を行っていた際、葉が滑り、右 手に持っていた包丁の刃が当たり、左手の人指し指第一関節辺り の内側を1cm程切ったものである。	56	364	8	10~ 29
2017	2	8~9	就業時間前に普段より施錠され、立入制限されている本事業場6階 屋上に立ち入り、当該場所より同事業場内駐車場に転落し、死亡 したものである。管理者より当該場所に立ち入るよう指示が あったという事実もなく、当方としては、可能な限り原因究明を 行っただが、同災害の原因等は不明である。警察からも同様の報告 を受けている。	28	418	1	10~ 29
2017	3	15~16	保育園の1階ホールで食器を片付けようとしたとき、膝を捻ってケ ガをした。食器を持って振り返るときに捻り、そのまま倒れて立 てなくなってしまった。	22	921	19	10~ 29

2017	3	9~10	給食調理室において、スープに入れるチンゲン菜をまな板の上で包丁で切り、水をはったボールに入れる作業中に、バラバラになるチンゲン菜の葉っぱを押さえながら切っていたところ、左手の人差し指の指先を爪ごと切り落とした。	36	364	8	10～ 29
2017	3	22~23	データ取得のため出張中、用務池付近の路上で心肺停止状態で発見された。司法解剖の結果、何らかの原因で頭部・顔面を打撲して第5頸椎を損傷したため歩行困難となり、寒冷状態及び循環不全により死亡した可能性が高いとされた。	59	999	99	1000 ～ 9999
2017	3	7~8	自宅から工場へ出張するため、交差点を青信号で直進したところ、対向車が右折してきて衝突した。	22	231	17	1000 ～ 9999
2017	3	13~14	環境調査のため、井戸水の採水作業を行っていた際、採水用ホースを片づけ徒歩で移動していた際、土手を降りていったときに足を滑らせ転倒し、足を骨折した。	45	711	2	100～ 299
2017	3	10~11	保育中（校庭遊び時）、子どもの蹴ったボールを取りに行った時に犬走りと側溝の境に足をとられ、右足をひねってしまった。	54	419	19	—
2017	3	16~17	作業現場での作業が終了し、調査部にブルーシートをかけて、シートを固定させるための土嚢袋を置く作業をしていた。その際、土嚢袋のヒモが指に絡んでいることに気がつかず、手元から落とすように置いたため、その重さに指が耐え切れず、右手薬指を骨折した。	39	611	19	10～ 29
2017	3	15~16	小学校内の校庭において児童の見守り業務中、遊技をしている時に球を蹴ろうとして転倒し、左足関節を骨折をした。	58	921	19	1～9
2017	3	15~16	スキー場第5ゲレンデで、スノーリモに男性客を乗せ、滑降しはじめた時左側のスキーが外れ、その重みで右側のスキーが折れたので、前方へ回転して転び、左足膝の内側と右足すねを負傷した。	20	379	2	1～9
			児童クラブがある公民館内の2階のホールでドッチボールをしてい				

2017	3	13~14	たとき、ボールを避けようとした際、体勢をくずし転倒した。転倒した際、右足を左側に倒した状態で床にぶつけ、右足に痛みと腫れが生じた。	31	417	2	1~9
2017	3	8~9	病院地下1階で、ドライエリアから廃棄処分の物品を運搬中、廊下が濡れていることに気づかず思い切り転倒し、右膝部を強打し、右膝蓋骨を骨折した。	64	417	2	1000 ~ 9999
2017	3	10~11	講堂の舞台袖での電気配線工事を行う際に、上から配管の設置をする為に、脚立に登ろうとした。しかし、脚立を上る際に一段目に足がしっかり乗っていなかった為、踏み外して転倒した。その際に地面への足のつき方が不安定だった為、足を内側に捻って骨折した。	57	371	2	100~ 299
2017	3	16~17	活動中に子供としゃがんで歩いていた際、他の子供が前から急に飛びついてきて後ろに倒れ、その際に首を両手でつかまれ、頭痛が生じた。	25	921	2	10~ 29
2017	3	17~18	大学4号館3階から荷物を持って階段を下りようとしたとき、靴が階段のすべり止めに引っ掛かり、足を踏み外し、4~5段下に滑り落ち、左足首を骨折した。	42	413	1	100~ 299
2017	3	9~10	玄関前のフェンス付近で、体育館で行われた辞任式の帰りの園児を引率して帰る途中、道路のくぼみに右足が引っ掛かって転び、右手首を強打し骨折した。	65	417	2	1~9
2017	4	11~12	林業試験場敷地内の地下運苗室において、ハロゲンランプを吊り下げるための支柱（垂木）を天井の梁と梁の間に設置しようと足場に乗りながら作業をしていたところ、誤って足場から転倒し、頭を打った。	63	371	1	50~ 99
2017	4	9~10	事業所構内苗畑管理棟裏のプレハブ製資材庫内で、ビニールハウス用の寒冷紗をロフト棚から取ろうとしたとき、片足が乗っていた梯子がずれてバランスを崩し、右胸部を金属製のバーステーに打ち負傷した。	36	371	3	50~ 99

2017	4	19～ 20	生徒に指導中、左にボディが入ってしまい痛みが生じた。	37	921	90	1～9
2017	4	9～ 10	幼稚園の砂場で園児と外遊びをしている際に、砂場の囲いから砂場に降りる時に砂場のくぼみに足をついて挫き、左足にヒビが入った。	22	419	19	1～9
2017	4	8～9	調理作業中、キュウリの千切りを終え、包丁でかき集めてザルに入れようとした際、左手親指の付け根を切ってしまう。	46	364	8	50～ 99
2017	4	10～ 11	園庭で外遊び中、園児と共に走っていたところ、園庭のくぼみに足を取られ、右足小指を負傷した。	24	419	2	10～ 29
2017	4	7～8	駐車場にてバス出発準備作業中、園のグラウンドのフェンスを乗り越える時に誤って落下し骨折した。	67	419	1	10～ 29
2017	4	12～ 13	幼稚園保育室内で給食配膳中に床が濡れており、足を滑らせて転倒し、左足首を外側に捻った。	20	417	2	50～ 99
2017	4	15～ 16	当社の本館3階にて会議後帰路に就くため階段を下りていたところ、2階フロアまで残り3段目のところで足を踏み外して転倒し、右膝及び右肩を打撲し、両膝を擦傷した。	51	413	2	50～ 99
2017	4	14～ 15	加工場で本人の姿が急に見えなくなり捜したところ、1.5m位の高さの材料間にうずくまっており、返事がないため救急搬送した（意識混濁状態）。	21	712	4	30～ 49
2017	4	9～ 10	階段において、園児が階段の柵に足をかけていたので、注意する為、急いで階段を上った時、右足首を捻って転び階段に右手を着いてしまい、右足首と右手小指を負傷する。	30	413	2	30～ 49
2017	4	9～ 10	給食調理室内の下処理室で包丁を使用して、新たまねぎの芯をカットしている時に新たまねぎが滑り、包丁で左手親指を切った。	41	364	8	1～9
2017	4	10～	小学校内の給食調理場内で献立のベーコンポテトに使うじゃがいもを切っているときに包丁がすべり、じゃがいもを押さえていた	39	364	8	1～9

		11	左手の薬指の先を削ぎ落としてしまった。				
2017	4	21～ 22	閉館後、帰宅のため図書館敷地より退出した後に忘れ物に気付 き、取りに戻るため通用口から中へ入った。照明が暗く階段を2 ～3段ふみ外し、前向けにコンクリートに転倒し、右手首と左足か かとを骨折し、頭部前面と顔面を強打した。	67	413	1	10～ 29
2017	4	17～ 18	事務所内で子どもにトランポリンを教えている時に、天上からぶ ら下がっている縄を子どもが振り、それが右目に当たり負傷し た。症状として小さな黒い点が目の中で飛んでいる状態が続い た。	46	391	6	10～ 29
2017	4	17～ 18	建物から外に出ようと段差を降りた際、スノコが敷いてあり降り た場所がスノコの角だったためスノコが動き、バランスを崩して 左足を捻った。その直後、転倒を避けようと、右足を着いたが右 足も捻り転倒した。	59	379	2	50～ 99
2017	4	8～9	出社の際、屋上の駐車場に到着し勤務先教室に向かう為、社員用 通路の階段を使用して4階から1階まで下る途中、1階と2階の間の 踊り場から1段下りる時に誤って右足を踏み外して転倒し、13段 転がり落ちて右肩・顔面・前歯・左すねに怪我をする。	29	413	1	1～9
2017	4	16～ 17	高速教習中、時速60kmで第一車線を進行していたところ、後方か ら大型貨物が高速で接近して、そのまま減速することなく（ノー ブレーキ）追突された。教習車はトラックに接触したまま前方に 押し出され、中央分離帯のガードロープに衝突したのち、左前方 に投げ出されて停車した。教習車はこの衝撃でエアバッグが作動 し運転者（教習生）及び助手席（指導員）、後部同乗者（教習 生）がそれぞれ負傷した。	35	221	17	30～ 49
2017	4	11～ 12	走ってきた園児を抱き上げようとした際に、園児の動きに対応で きず右手中指を脱臼した。	57	911	19	1～9
2017	4	9～	給食室で給食に使うほうれん草を包丁で切っているときに、不注	36	364	8	30～

		10	意で左拇指の端を自分で切断した。				49
2017	4	11～ 12	学外の共同研究先に歩いて向かう途中、正門前横断歩道を渡る時に、軽自動車に向かい側から左折して一時停止し、それを見て歩行し続けると、軽自動車が横断歩道に進行し、本人と車前方バンパー部分が衝突し、本人はボンネット上に倒れて2～3m移動後、前方地面に倒れた。	60	231	17	100～ 299
2017	5	13～ 14	小学校共同調理場厨房内で、下膳された温食缶を両手に持って運んでいたところ足を滑らせて転倒し、左背部を床に強打した。床は濡れており大変滑りやすい状態であり、転倒した場所は、床がグレーチングに向かって緩やかに傾斜していた。	43	416	2	10～ 29
2017	5	10～ 11	1階外来廊下にて、検査誘導から外来へ戻る途中、椅子に座って自動血圧計で血圧を測定していた患者が急に真後ろに倒れてきたため体を支えたところ、患者が腹部にぶつかり受傷した。患者は内視鏡検査のため麻酔をかけていて麻酔が完全に冷めておらず、ふらふらした状態であった。	36	719	6	500～ 999
2017	5	18～ 19	実験室にて精密天秤を用いて秤量中に爆発が起こり、飛散したガラスにより右顔面と左手を負傷した。	31	511	14	10～ 29
2017	5	19～ 20	当園学校寮内において、生徒の行動（自分のやりたいことを無理に通ろうとし、それが出来ないと分かると外に出ようとしたこと）に対し、注意を与えたところ、生徒が暴れだし、それを止めようとしたところ複数回殴られ、頭部及び首を痛めた。	23	911	90	10～ 29
2017	5	9～ 10	左手に書類を持ち、階段を2階から1階へ降りる際に左足が引っ掛かり躓き、階段を踏み外して、階段の踊り場まで転落した。	43	413	1	300～ 499
2017	5	9～ 10	保育所の園庭にて、保育業務を行っていた際、児童を抱いて立っていた当該職員に対し、他の児童が前方から走ってきてぶつかり、左太ももと左膝に筋挫傷および膝靱帯損傷を負った。	60	911	6	50～ 99
			本社から客先へ車で向かっている途中、トンネル内のジャンク				

2017	5	14～ 15	ションで、間違っ客先の方面ではない方に入ろうとしたため、慌ててハンドルを切り、本線に戻ろうとしたので、車体のバランスを崩し横転した。（単独事故）	62	231	17	10～ 29
2017	5	13～ 14	出張先の宿泊施設にて2日間のテニス合宿を行っていた際、1日目の午後の練習の為、宿泊施設併設のテニスコートに向かう上り坂（平均斜度11度）を多くの荷物を持って、大急ぎで移動していた時に急に左足大腿部後面に痛みを感じた。	35	417	19	10～ 29
2017	5	9～ 10	4年生の音楽の授業開始時に被害者が音楽室の床に体育座りで座っていた。そこに児童Aが被害者の後ろから走ってきて被害者の両肩に飛び乗ってきて、頸椎を痛めた。児童Aは、自閉症スペクトラムで特別支援学級に在籍している。言葉を通して人と関わる事が出来ないため、いきなりスキンシップを求めてくる事が多く、自分のしたことが相手にどう思われるか考えずにやってしまうことが多い。	49	911	99	10～ 29
2017	5	15～ 16	本学付属中学校の生徒との試合中に転倒しそうになった際、身体を右足で支えようと踏ん張ってしまい、右膝に全体重の負担がかかり負傷した。	23	921	19	500～ 999
2017	5	16～ 17	野外ダンスフェスの打ち合せのため現地で話をしている時、積んであった木が崩れ右足首に直撃し、足の指から脛上まで出血して足が腫れた。	33	522	5	10～ 29
2017	5	17～ 18	実験棟において、30cm上昇させた4柱リフト上にて作業を行った後、工具箱に手をつき体を支えながら4柱リフトから降りようとした際、フリーホイールビーム（車両脱落防止用のバー）に右足を引っ掛けて転倒した。その際に左手をつき、親指付け根の骨を骨折した。	58	229	1	1000 ～ 9999
2017	5	13～	学校敷地内の生徒寮で、生垣剪定に脚立（三脚）を使用して作業をしていた。脚立不安定さに危険を感じ、一度降りようとしている途中で、目の前に切った枝葉が飛び出ていることに驚き、バラ	66	371	1	50～

		14	ンスを崩して落下した。両足で着地し、転倒せずに済んだが、着地の際、左足首に強い衝撃があり足首を負傷した。				99
2017	5	23～ 24	研修の帰り道で、わいせつ被害に遭い、その後PTSDに罹患した。	19	999	99	50～ 99
2017	5	20～ 21	校舎内1階の玄関ホールで、2階の教室へ移動しようとしていたところ、玄関とホールの間にある段差で足を踏み外し、捻って転倒し右足甲を負傷した。	40	418	2	50～ 99
2017	5	9～ 10	小学校内体育館東側舞台上にある校務員用作業スペースで、児童が教室で使っている本棚の修理をするために、板材を電動丸ノコ盤で切断していた。切断する板材に対して丸ノコの刃の出具合が大きかった。板材を切り終る際、左手を丸ノコ盤の刃の上を通過させ右の部品の方に持って行こうとした時、刃が大きく出ていたことに意識がなく、誤って電動丸ノコ盤で左手人差し指と中指を切断した。	66	131	8	30～ 49
2017	5	14～ 15	信号機のある交差点で信号待ちをしていたところ、後方よりブレーキ音がした後に追突された。	52	231	17	30～ 49
2017	5	15～ 16	庭の丸太の遊具の上で子どもと遊んでいる活動の時に、子どもの手が当たり、バランスを崩してお尻から転落して、地面に腰を打った。	60	419	1	1～9
2017	5	0～1	本社2階分析室のレイアウトを変更し、新しい分析台・流し台を導入したあと、その部屋で片付けを含む作業を行っていたときに、のど等に痛みを感じた。その部屋で作業を行うと同じ症状が発生したため、その部屋に出入りする他の社員にも確認したところ、同様の状態の社員がいた。環境改善の施策をいくつか行っただが、症状は改善されず、化学物質過敏症との診断を受けた。	45	519	12	50～ 99
			本社2階分析室のレイアウトを変更し、新しい分析台・流し台を導入したあと、その部屋で片付けを含む作業を行っていたときに、				

2017	5	0～1	のど等に痛みを感じた。その部屋で作業を行うと同じ症状が発生したため、その部屋に出入りする他の社員にも確認したところ、同様の状態の社員がいた。環境改善の施策をいくつか行っただが、症状は改善されず、化学物質過敏症との診断を受けた。	43	519	12	50～99
2017	5	11～12	発掘調査現場で外柵の設置を行っている時に、既設の「予定建築物」表示板の固定用控え杭に足を躓いて転倒し、手首を骨折した。	72	419	3	10～29
2017	6	10～11	校舎との境界にあるフェンス付近で脚立を伸ばし、その上で笹の葉や樹木の剪定をしていたところ、枝を切り落とそうと前方に身を乗り出した時にバランスを崩し、高さ1.8mの所から転落し、頸椎を骨折したものである。	66	371	1	1～9
2017	6	15～16	研修施設の体育館でダンスをしている際に、木の床の上で足を滑らせて、踏ん張った時に転んでしまった。その際に左足の膝に違和感を感じた。その後すぐに病院へ行き、診察の結果、左膝外側靱帯損傷であった。	46	921	2	100～299
2017	6	12～13	1階ランチルームで見守り介助を行っていた当該被災労働者に、4年生児童が後ろからおぶさった。4年生児童の重みで後ろに倒れた被災労働者の腰に、いっしょに倒れた4年生児童の膝が入り、腰を強打した。また、おぶさった児童の重みで体が反り、背中も痛めた。	33	921	19	30～49
2017	6	16～17	偏波計アンテナの不具合調査作業中に、足場にのぼろうとした際に、昇降のために置かれている踏み台にのったところ、踏み台のバランスが崩れて落下し、踏み台に跨がるような形となり、右大腿部を裂傷し、腰・背中を打撲した。	55	371	1	30～49
2017	6	16～17	茶畑で除草作業中、草を取ろうと茶の木の根元付近に無防備に手を伸ばしたところ、その周辺にいたマムシに噛まれた。	51	719	12	10～29
2017	6	13～	園舎内トイレにて、トイレに入っている子供の様子を見に行く途中、遊んでいた子供に気付かず足が引っ掛かり、転んだ拍子に両	35	911	2	1～9

		14	膝から床にぶつけてしまった。直後、痛みが続いた。				
2017	6	15～ 16	学校用務で必要な混合油を購入し、自転車で学校へ戻る途中であった当該職員は、道路上で、道路脇の車庫から出てきた自動車と衝突し、下敷きになって引きずられた。すぐに救急車が急行し、医療センターに搬送されたが、その後すぐに別の病院に転院となり、そこで治療を受けたが、負傷箇所からの出血がひどく、出血性ショックのため亡くなった。	64	231	17	1～9
2017	6	13～ 14	給食後、4階の教室から1階の配膳室へ牛乳瓶を返却するために階段を下りていた際、児童が左側を歩いていたので、右側を歩くように促したところ、3階～2階の2段目辺りで、児童が前を横ざることになり、足が接触し、そのまま足を踏み外した。	44	921	90	50～ 99
2017	6	9～ 10	野菜裁断機できゅうりを切った後、上部のベルトに付着していたきゅうりのくずを取り除こうとしていたところ、スイッチが入ったまま上部ベルトに手を置いてしまい、指先が裁断機の中に入ってしまった。	44	165	8	30～ 49
2017	6	11～ 12	小学校の給食室内で野菜の裁断中、オクラを裁断しようとしてネットから出し、台の上に置いた。全てのオクラをネットから出して、ネットを破棄しようと集めていたところ、ネットの端が台の上にあった包丁に引っ掛かって回転し、左手親指に接触し、左手親指を切傷した。	50	364	8	—
2017	6	10～ 11	小学校運動場東側植樹の枝打ち中、側溝に降りようとして、側溝壁面から出ている土管部分に足を掛けたところ、足を滑らせて転倒した。転倒時に、側溝の縁に腰をぶつけて負傷した。	68	419	2	50～ 99
2017	6	17～ 18	本学園の体育館において、期末考査期間中につき、生徒たちが午前中で下校していたので午後から保健体育科の教員を中心に、2学期から体育の授業の種目に取り入れるバトミントンの競技を教員同士で練習していた。その際、コートの後方でシャトルを打ち	24	921	19	50～ 99

			返そうとして、ジャンプしながら左足を1歩踏み出して着地した瞬間に、左足のアキレス腱が切れたようである。				
2017	6	10～11	展示場から馬を寝小屋へ収容するために移動した際、1頭の馬が寄って来て、エサねだりをしてきた。「エサはないよ!」と声をかけ、馬から離れる間際にいきなり後足で蹴られ、馬の左後足が右腕に当たり骨折した。	51	719	90	50～99
2017	7	16～17	発掘作業現場において作業が終了したので、現場内を作業棟に向かって歩いていたところ、現場内に置いてあった土嚢袋に左足をかけた際に足を滑らせ、右足に全体重がかかる形で座り込んでしまった時に右足首に痛みが走った。治療を受けた。休業見込1ヵ月 傷病名 右足関節外果骨折	52	417	2	100～299
2017	7	18～19	施設内にて、実験室で液体窒素のタンクからサンプルを取り出していたとき、サンプル入のチューブが破裂し、右目と左頬を受傷した。	34	379	15	1000～9999
2017	7	16～17	終業後帰宅の際、2Fから1Fへ階段を下っていた際右足がパンツに引っかかり転倒した。（当時の服装はマキシ丈ガウチョパンツ姿であり右側パンツの裾に引っかかった）	40	413	1	300～499
2017	7	11～12	3歳児保育室で園児用テーブルの上に上り、壁面の製作物はずし終わり、テーブルから降りようと、右足を床についた時に、くつ下を履いていたため、床面で滑り、バランスを崩して、尻餅をついた。尾?骨を打って尾骨骨折する。	30	921	2	30～49
2017	7	19～20	会社の車庫でトラックの荷台の製品の巻取をテコ棒を使用して練習していた時、製品と製品の間で足が挟まって左膝を負傷した。	60	413	1	50～99
2017	7	17～18	自船の入港作業中、舟尾付けのため船尾甲板にタラップを用意し、岸壁から船尾が1m位の所でタラップを岸壁に掛けようとしたが潮が引いていて高さが合わなかった。甲板員に岸壁へ移ってもらうため、タラップの船側を押さえていたところ甲板員がタラップに乗った際、バランスを崩し、タラップが跳ね上がり、その反	66	413	1	30～49

			動で甲板に左肩を強打した。				
2017	7	9~10	当日強い雨で自宅から電車で駅迄電車で行き、いつもならそこから学校近くまで行くのだが、試験準備日でもあり荷物も多く、バスが遅れていたためタクシーを拾い学校まで行った。構内で下車したとき、雨で濡れていた階段で滑り転倒、腰を強打し、動けなかった。	65	413	2	500~ 999
2017	7	14~15	研究所一階作業エリアで製麺機の性能テストを実施中に高速で回転する圧延機のロールに麺帯を手で送り込む作業の際に麺帯が手にかみつけた状態となり麺帯と一緒に左手が圧延機のローラーに巻き込まれ負傷した。研究用のもの。本来はコンベアを設置して、麺を自動搬送なものであるが、災害発生時は、当該コンベアを外し、改良作業をしている際に発生した。	55	165	7	100~ 299
2017	7	11~12	子ども達と遊んでいる最中に、木の根っこに足をつまずき体ごと倒れて右膝を負傷。	27	712	2	1~9
2017	7	16~17	厨房内で大皿を食洗機に持って行く途中調理台横のパイプ椅子が倒れていてつまずいた。右膝をつき右手をつき後ろにひっくり返った。	63	391	2	30~ 49
2017	7	11~12	支店での用務が終わり公用バイクで総合庁舎へ向かうため、銀行の駐車場から車道へ出て左折した際に、体勢を立て直そうとしてハンドルがぶれ、バランスを崩してバイクごと右側へ転倒してしまった。後続車はいなかったが、道路側に転倒し危険であるため、通行人に早く歩道に上がるように言われたが、自分で動くことができなかった。	63	231	17	10~ 29
2017	7	17~18	工場内作で、天井クレーン操作で右手親指を頻繁に使用。徐々に痛みが増し、日常生活にも支障が出始める。仕事に、ゲージが持てなくなり休業する。拇指CM関節症と診断される。	41	921	19	1~9
			恒温熱水が湧出する沼での、熱水及び堆積物採取の際、唯一の通				

2017	7	15~16	路であった足場の悪い沼地の端において、倒木の上や足場のよい箇所を選んで歩いていたが、前日からの降雨により予想以上にぬかるみがひどく、高温の沼状の湯だまり（推定約60℃～80℃）に右足がはまりこんでしまい、右足の付け根近くからつま先にかけて火傷を負った。	42	715	11	1000 ～ 9999
2017	7	9~10	調理室のシンク台で包丁を洗っていた時、石鹼の泡で滑り包丁の刃の部分が回転して、左手小指に当たった。その際に切創ができてしまった。	60	364	8	10～ 29
2017	7	8~9	出社途上日常利用している駐車場で、出社時に車内から業務に必要なPC機材等を左手に抱えてオフィスに向かおうと移動した際、隣の駐車スペース車止めに足を引っ掛け、転倒の際、咄嗟に身体を支えようとした右手首が地面接触し、その衝撃で骨折する怪我が発生した。	56	417	2	100～ 299
2017	7	10~11	応急救護指導員講習中に講習会場で、負傷者の移動の実習時に負傷者を背負う際に、自分の腰に強い負荷がかかり腰に強い痛みとともに電気のようなものが走り、その場で動けなくなった。しかし、資格取得のため、翌日の実技試験まで無理をし、悪化させてしまった。その後、整形外科で診察とレントゲン、MRI検査をし、医者の診察結果はMRIの画像から見て、強い負荷による第4、5腰椎の椎間板ヘルニアとの診断だった。	44	911	19	30～ 49
2017	7	11~12	労働安全衛生法に基づく健康診断を受診するため、就業場所である図書館からセンターに車で移動し、駐車場で降車しようとしたところ、左足足首をひねった状態で転倒し、左足足首が剥離骨折したもの。	57	419	2	10～ 29
2017	7	16~17	カルテ整理のため棚上段にあるカルテを取ろうとしたが、棚の前には段ボール箱が積まれており、移動させることができなかった。脚立を置く場所がなかったため、止むを得ず段ボール箱の上ののって作業をしていたところ、バランスを崩してカルテを持っ	30	371	1	500～ 999

			たままコンクリート床に転落し、腰、右臀部及び右肩を強打した。				
2017	7	10～11	植物園内の小屋付近の藪にて、軍手を着用の上草抜き作業をしていた際に、草を抜こうと草藪に右手を入れたところ、急に痛みがあり右手甲にスズメバチが止まっていた、急いで振り払ったが軍手の上から刺されてしまった。皮膚科にて薬が処方され薬局にて受け取った。薬服用後、腫れは一端治まったが、数日後に再度腫れ、腫れと熱があったため、治療を継続した。	42	719	6	1000～9999
2017	7	10～11	幼稚園の園庭の梨の木の剪定作業をしている時、脚立約150cmに登って作業をしていた。作業を終え、脚立から降りる時、脚立足場高さ約120cmからバランスを崩し落ちた。腰から落ちた後、弾みで後頭部を打ちつけ出血する。	67	371	1	30～49
2017	7	14～15	発掘現場において、発掘中に生じた土砂を手押し車で隣接地に運搬していた。土砂置場から後退する際に、仮設マットに足をとられ臀部から転落した。	69	417	2	10～29
2017	7	8～9	通勤のため小学校敷地に入り、駐輪場に向かって自転車で走行していたところ、スリップして転倒した。	66	239	2	10～29
2017	7	19～20	事務室にて他の職員と向かい合わせに座り、打合せを行っていた。打合せが終了したため、椅子を90度回転させ席に戻ろうとしたところ、被災者が自席のスチール製機の角に右膝を強打し、半月板を損傷した。	38	391	3	30～49
2017	7	13～14	当事業所内の屋内馬場にて、馬の速歩練習をしていたとき、馬場の入り口付近を親子連れが通った際、何らかのはずみで馬が驚いて跳ねて躓き、人馬共に転倒して受傷した。	32	911	1	10～29
2017	7	9～	校舎とラグビーグラウンドの間にある外通路で、被災者が、除草を行う前の準備作業として、熊手を使用して蜂の巣の有無を確認していた際、誤って開口部より約5m下の地下駐車場に転落したと思われる。本業務は安全面を考慮して二名一組で作業を行うが、	62	418	1	500～

		10	今回、被災者はペアを組んでいた者が道具（熊手）を取りに行っている間に、一人で同作業を行ったと思われるが、現認者はいない。				999
2017	7	14～ 15	中学校グラウンド中央で、特別支援学級生徒が綱引きに参加するため、活動を見守っていた。その際、綱引きの中心線を踏んでいる職員がいなかったため、被災者が綱を踏んだ。開始合図時に右足から飛ばされ転倒し、左腰を強打した。	64	921	90	10～ 29
2017	7	22～ 23	テニスのレッスン中に生徒とゲームをしていて、ジャンプして着地したあと、右足ふくらはぎに痛みを感じた。	43	416	3	30～ 49
2017	7	10～ 11	本校3号館前にある藤棚の樹木を、学校業務専門職（被災者）が2台の脚立で足場（約1.5m）を作り、その上で剪定していたとき、ハチの大群が襲ってきた。ハチに手を刺され、驚いて足場から飛び降りた際に踵を痛めた。ハチ退治スプレーを脚立の下に用意していたが間に合わなかった。診察の結果、右踵骨折の診断であった。	66	417	3	100～ 299
2017	7	15～ 16	当施設内で、子供2名と、読む紙芝居を座って聞いていたとき、同じ施設内で別の遊びをしていた子供の投げた段ボール（16cm四方）が飛んできて眼に当たり、右眼を負傷した。	61	529	4	1～9
2017	7	16～ 17	ジムにて会員とスパークリングをしていたとき、相手の右膝と被災者の左膝が強く当たった。その際、相手の体重が重いこともあり、後十字靱帯を痛めた。	52	921	3	1～9
2017	7	10～ 11	園児がFRP製のプールに入っていたとき、滑ってバランスを崩し倒れそうになったので、助けようと手を伸ばしたときに、自分もバランスを崩してプールの枠に脇が当たり、肋骨辺りを強打した。	59	379	3	30～ 49
2017	7	15～	会計室廃棄物品倉庫内において、廃棄物品の搬入確認作業を行っていたとき、屋外の倉庫であり、冷房設備がないため、気温の上	43	715	11	100～

		16	昇とともに室温が上昇し、途中に水分補給もしなかったため、熱中症の症状となった。				299
2017	7	13～14	調査作業に従事している被災者が、足場材等の資材を運搬して移動中、斜面でバランスを崩し、前のめりの姿勢で滑り落ちた。その際、保身のため右手で支えようとしたが、木の切り株の角で負傷した。傷が深かったため救急搬送を依頼し、現地担当責任者もこれに同行した。診察の結果、右手・右前腕の挫傷で縫合手術と数日の入院治療となった。	74	711	1	100～299
2017	7	9～10	2階飼育室内で、金網ケース（エサカゴ）に沢山の飼育瓶を入れたものを移動、搬入していたときに、網カゴの目から破損したガラス片が突出していることに気づかず、カゴ底面を素手で支えて動かしたため、左手の平をガラス片で深く切っしまい、一部神経を損傷した。網カゴは飼育瓶の重みもあり、かなりの重量であったため、傷が深くなったと考えられる。	44	529	8	50～99
2017	7	18～19	本館4階の柔道場で、柔道の乱取り稽古を高等学校柔道部の男子部員と行っていたとき、左足首が固定されている状態で倒れてしまい負傷した。	22	921	19	100～299
2017	7	12～13	もともと右足を捻挫しており、また児童と手を繋いで階段を下りていたため、バランスを崩し、踊り場に着地するときに左足を捻った。	50	413	2	1～9
2017	7	17～18	オープンキャンパスに参加した高校生13名と保護者1名の帰路を引率するため、契約したバスに添乗していた際、エンジントラブルが生じ、高速道路の路肩に停車したところ、後方からトラックに追突され、ガードレールを突き破り、高さ7～8mの土手に転落した。その際に、額に切創、全身に打撲を負った。	59	221	17	30～49
			学校の夏季休業中に、校内の清掃作業を行っていた。校門に入っすぐ左側の花壇の除草作業を行い、その場の除草を終え、花壇から約1m下の斜面を降りようとしたときに足を滑らせ、尻もちを				

2017	7	11～ 12	ついて斜面を滑り落ち、花壇下のアスファルトに着地した際、左手をつき骨折した。なお、本校のスクールバス介助職員は、バスに関する業務が無いときには、掃除や遊具の補修等、構内の環境整備業務に従事することになっているが、その際に発生した災害である。	49	711	1	100～ 299
2017	7	8～9	研究所EAST棟 1FのBS試験室2において、試験機近辺の床に滴下した油（グリース）を拭いて立ち上がろうとしたときに足が滑り、誤って試験機回転部をふさぐ安全カバーの下部隙間から左手を差し込む状態となったため、左手第3指・4指をモータープーリーに巻き込まれて負傷した。	47	169	7	100～ 299
2017	7	10～ 11	給食の魚フライを大釜で揚げている際、揚げた魚をすくい上げようとしたときに、魚が大釜に落ちて油がはね上がり、手の甲にかかった。	43	519	11	30～ 49
2017	7	15～ 16	事業所から少し離れた公園内の鉄棒で、保育中の塾の子どもと遊んでいた際、逆上がりの着地時に、誤って右足を地面に強打し、右足親指を負傷した。	28	419	19	1～9
2017	7	10～ 11	発掘調査現場において、チェーンソーによる竹の伐採作業中、斜面の竹を伐採時に、倒れる竹からチェーンソーの刃を避ける際に、誤って脚部に当て、脚部（膝付近の太股）を負傷した。	70	136	8	1～9
2017	7	18～ 19	体育館で女子バスケットボール部の部活指導中、生徒と一緒にゲーム形式の練習を行っていたところ、相手を避けようとして方向転換したときに、軸足（右足膝）を負傷した。	36	921	19	50～ 99
2017	7	12～ 13	当園内において、午睡へと園児の手をとり促していたとき、手をつないでいた園児がまだ遊ぶと言って手を離すか離さないかのときに、その園児が「先生抱っこ」と言って飛びついてきた。その際、園児の左足の脛辺りが右足の小指と薬指との間に挟まった形になり、反動で斜め後ろ向きに倒れた。	45	921	19	10～ 29
			50ccバイクで直進中、交差点内で左方より自動車が直進して来た				

2017	7	11～ 12	ため、自動車の前方右側に左胸部が接触した。その際、バイクと共に右側へ転倒し、肋骨を骨折した。	62	231	17	50～ 99
2017	9	13～ 14	畜産試験場養豚エリア繁殖豚舎において、繁殖雌豚の発情確認作業のため、雄豚一頭を誘導し、繁殖豚舎の雌豚房に面した通路で雄豚を後から追いながら歩かせていたところ、雄豚が突然旋回し向かい合う態勢となり、豚が前進しすれ違う際に、豚が頭をしゃくりあげ豚の顔が右足に当たった。右足のひざの内側が裂傷を負っており出血も激しかったため、職員の運転で病院へ行き、傷の縫合及び抗生物質投与等の治療を受けた。	53	719	6	100～ 299
2017	9	17～ 18	発掘調査現場において、遺跡確認のためスコップで掘り下げて地表面を鋤簾（ジョレン）を使って削る（約1人当たり4㎡以上）作業をしていた。途中、違和感や痛みがあったが作業を続け、自宅に帰宅した後に腰に痛みが増してきた。	41	921	19	100～ 299
2017	9	10～ 11	係員は以前より腰に持病があり、継続的な腰痛により通院加療・投薬されていた、そのことについては所員には周知されていた。しかし、業務割振により構内に設置されている大型テント（15人用）内の、撤収作業として脚立に乗り、2mの高さから内張りテントの取り外し、及び10枚1セット（約30kg）の毛布パレットの移動運搬に、約1時間以上に渡り従事した。その後、腰に激痛が走り、下半身にしびれを感じるようになった。時間が経つにつれ、しびれ・痛みが増し、静止時も座位では痛みにならなくなった。	33	921	19	10～ 29
2017	9	16～ 17	空き地の除草作業前に障害物を足で草を避けながら確認中、メヒシバに足を取られ、バランスを崩し段差（80cm＋身長180cm）の下へ転落した。転落時に受身を取ろうとしたが、頭から転落。数分後立ち上がったが上半身に力が入らず背中に痛みがあった為、作業を中断し、自身で車を運転し病院へ行った。	63	719	1	30～ 49

2017	9	16～ 17	グラウンドにて児童と活動（追いかけてっこ）中、児童が急に走り出したので同様に急に走り出したところ、右足筋肉が耐えられず肉離れを起こし激痛が走った。	56	921	19	10～ 29
2017	9	5～6	派遣先の指示により出張中、宿泊先から出発時、バスの中で朝食を食べる為に、ホテル近くのコンビニへ行こうとした。徒歩10分程かかるため、ホテルの方より自転車を貸すと言われ、自転車にてコンビニへ向かい、コンビニの駐車場に止まった際にバランスを崩し、左へ転倒、骨折と診断された。	55	362	2	1000 ～ 9999
2017	9	12～ 13	児童発達支援の保育中、利用者の5歳児男子と遊んでいる際に、利用者がバランスを崩し、被災者の胸の上に乗る形になり、その時は痛みを感じなかったが、徐々に左の胸のあたりに痛みを感じた。	41	911	90	10～ 29
2017	9	11～ 12	教室で休み時間に作業が遅れていた生徒に対し個別に指導を行っていた。指導終了後、後方を向きながら、生徒といくつか口頭で確認していたところ、通路に置かれていた荷物（生徒の通学用バッグ等）に気が付かなかった。荷物につまずき転倒し、骨折した。	57	612	3	100～ 299
2017	9	9～ 10	7・8階において、勉強机（3個連結）と壁との間に捨てられたゴミ等の確認除去作業のため、この連結机（幅2.5メートル、重さ45キログラム、高さ1.2メートルほど）を少し持ち上げながら手前に引き出した際、腰と股関節部分に痛みが走った。	67	419	19	—
2017	9	13～ 14	福祉専門学校の教室で、介護福祉科2年生「医療的ケアⅢ」の授業中、教壇に上がろうとした際、右足が教壇に引っかかり、バランスを大きくくずして転倒した、同時に右足首上部を強打し、腓骨を骨折した。	53	418	2	100～ 299
2017	9	9～ 10	朝出勤し全館管理室に事務所の鍵をとりに行くため非常口の入口へ向かって歩いていた。会議所は、外壁の工事中であり入口は、水道の移設工事中だった。入口付近において誤って工事の黄色い	37	379	2	1～9

			配線につまずき転んでしまった。				
2017	9	10～ 11	小学校特別支援学級教室のオープンスペースで、椅子に座って、休み時間の児童の見守り業務をしている時、特別支援学級在籍児童に座ろうとした椅子を後ろに引かれて、後ろに倒れ、腰・肩・首・右肘を強打した。	57	921	2	1～9
2017	9	9～ 10	施設内4階から3階へ階段を急いで降りていたところ、足を踏み外して7段程落下踊り場に落ち、骨折した。	65	413	1	100～ 299
2017	9	14～ 15	教室でワックスがけをしていたところ、滑って転び右手を床についた。右手に強い痛みがあり、しびれが出た。	66	417	2	1000 ～ 9999
2017	9	17～ 18	運動場の西門付近で児童とドッジボールをしていて、左にそれたボールを取ろうとして転倒した。翌日受診し、左股関節挫傷と診断された。	70	418	2	10～ 29
2017	9	21～ 22	校内の夜間見回り中、クラブハウス2階一室のドアノブ破損により、内部に閉じ込められ、窓より脱出を試みるもバランスをくずし落下し骨折した。	72	418	1	1～9
2017	9	12～ 13	幼稚園近くの中央公園で、運動会の道具を走って運ぶ際に、公園の入り口のコンクリート上で左足が砂により滑ったため、右足が段差にひっかかって転倒し、右足首を骨折した。	53	417	2	10～ 29
2017	9	14～ 15	給食室内で、午後からの食器洗浄後、食器洗浄機を洗っていた、スポンジで洗浄機裏を洗う時、スポンジから小指がはみ出しており、ステンレスの角張った所で小指を切ってしまったものである。	56	169	8	30～ 49
2017	9	13～ 14	パソコン室横の緩やかな傾斜地の草抜きをしていた際、誤って1mほど下にある溝に落ち、右手首をひねり、左足を強打した。	69	418	1	1～9
2017	9	14～ 15	仕事で、高校に向かうことになり、路上を走行中、赤信号になり車を停止中に後方からタクシーに追突された。	24	231	17	10～ 29

2017	9	5～6	送迎バスに同乗し、最後の園児を自宅へ送っていく途中で、進行方向に向かって横向きに座席にすわっていたところ（バスは現場にて停車中）後方から相手方自動車が追突してきて負傷したものである。	30	231	17	10～ 29
2017	9	14～ 15	地表から深さ2m、400㎡掘り下げた発掘調査現場で土砂搬出用ベルトコンベアを作業員10名で持ち上げ移動中に、地面の5cmの段差につまずいてバランスを崩し、かばい手の右手首をベルトコンベアに当て、打撲骨折した。	69	224	3	10～ 29
2017	9	0～1	校内の草刈り、剪定、落ち葉の清掃等の環境整備を行っているが、最初に足に違和感があり痛むため、整骨院に通っていたが、完全によくならず仕事を続けていた、その後、手の腫れがあり、仕事ができない状態になり、整形外科を受診し、「両手根管症候群、左変形性膝関節症、変形性膝関節水腫」のため、4週間の安静・治療が必要であると診断された。	62	921	90	10～ 29
2017	9	11～ 12	運動会において、卒園児の徒競走プログラムに参加、その際、コース上の最初のカーブ付近で右足甲あたりに激痛が走り、歩行困難となった。	62	911	19	10～ 29
2017	10	11～ 12	運営しているテニススクールでの練習中、生徒の打ったボールがネットのボールに当たり、跳ねたボールを避けることが出来ず、右目に当たった事により受傷した。	59	911	6	1～9
2017	10	11～ 12	体育館で園児と鼓笛の練習中、後向きに後退した際、足が引っ掛かり転倒した時に、右手首を痛めた。	47	921	2	10～ 29
2017	10	16～ 17	校庭の築山のとっぺんで外遊びをしている時に、築山下で喧嘩をしている児童がいたため、止めに入ろうと咄嗟に下りたところ、ぬかるみで足を滑らせ、右足膝のあたりに身体が斜めのまま、全体重がかかってしまった。	55	719	19	1～9
		9～	発掘調査現場で、道具を運搬し（手作業）しているときに、コンパネの上を歩いた際にそこが水で濡れていたため足を滑らせ、後				10～

2017	10	10	ろ向きに倒れた。その時に手をついたが、右手首に重心がかかり、右手首の骨を負傷した。	70	416	2	29
2017	10	10～11	お誕生日会の出し物をしている最中、急激に疾走した際、右足ふくらはぎに何かに打たれたような強い痛みが生じた。受診の結果、肉離れを起こしていたと分かった。	50	921	19	10～29
2017	10	11～12	野球場と調整池の狭間にて、空き地の草刈り作業中に草刈り機を持ち、後退しながら草刈りをしていたところ、調整池を囲うフェンスと石垣の隙間に誤って左足が落下し、左足を痛めた。	68	419	7	300～499
2017	10	8～9	校舎外周の清掃作業を終え、収集したゴミを捨てるために正門から校舎敷地内に入り、ゴミ捨て場に向かった。創立100周年モニュメントの前でつまずき、前屈みに転倒し、転倒の際、左手を突き負傷した。	63	417	2	100～299
2017	10	16～17	敷地内植木剪定作業中、約2.5mの高さで足を滑らせ落下、右肩・背中を強打。	69	712	1	10～29
2017	10	15～16	発掘調査現場で物置に道具をしまいに行こうと砂利敷の上を移動中、足を滑らせ体勢を崩してしまい、右足を痛めた。	65	711	2	100～299
2017	10	21～22	トンネルでの水槽清掃作業時に、水槽を囲う扉が支柱ごと外れて倒れ、避けようとしたところ近くに置いてあった2脚のソファの隙間に転倒した。その際、右手がソファの上に乗る、扉がその上に倒れてきたため、右手が扉の下敷きになった。	20	418	2	30～49
2017	10	14～15	トラック荷台上で、実験用航空機の給油準備として燃料が入ったドラム缶の位置を変更していた。ドラム缶の縁に指をかけて引っ張ったところ指が滑ったため体勢を崩し、2～3歩よろめき、荷台から飛び降りた後、さらに2～3歩よろめいたが踏みとどまらず肩から転倒した。なお、荷台後部のゲートは地面まで下げてあった。	44	221	1	300～499
2017	10	10～	就業場所において、ポットから沸騰させたお湯を注ごうとしたところ、ポットが破損しており両手にかかってしまった。お湯がか	30	391	11	100～

		11	かった直後に冷やしたものの痛みが引かず、両手を熱傷した。				299
2017	10	16～ 17	保育後、園舎2階の大ホールにて園児用太鼓（10～13kg）を持ち上げた際、右手に違和感を感じ（しびれ等）、直後に受診したところ「頸椎椎間板ヘルニア」と診断された。	23	611	19	10～ 29
2017	10	13～ 14	遺跡発掘作業現場にて、文化財発掘作業のため、作業区に脚立を使用し降りる時、バランスを崩し、脚立の下から2段目付近から後ろに転倒した。	75	371	1	30～ 49
2017	10	10～ 11	授業中に廊下に出て別の児童Bの所へ行こうとした児童Aを、行かないように児童Aの前に立って制止しようとしたが、それを振り切って走ろうと体当たりしてきた児童Aとぶつかり、転倒して臀部を床に強打して骨折したもの。	52	921	6	1～9
2017	10	7～8	受傷者は出勤時、会社シャトルバスで通勤していた。バス到着後、昇降口へ向かい前の人に続いて歩行した。その途中、右足外側を挫いた。	52	417	2	10000 ～
2017	10	9～ 10	調理室で調理中にキャベツを切ろうとし、投入口にコンベア、出口に回転カッターが付いたフードカッターにキャベツを入れようとしたが、コンベア内になかなか入らず、電源が入ったまま、右手で強く押しこんだ。その結果、キャベツと共に勢い余って右手をコンベアの中に入れてしまい、動いていた回転カッターによって中指の先を切断した。	30	165	8	30～ 49
2017	10	17～ 18	小学校のびのびルームにて勤務中、運動場で児童のサッカー指導中に飛んできたサッカーボールが右眼に当たり負傷したものである。	61	911	4	10～ 29
2017	10	13～ 14	校内給食室で、釜洗浄に使った鉄のつめ、タワシの洗浄をしていた。水槽内で、洗った鉄のつめ、タワシをふり洗いしていたところ、鉄のつめが右手首にあたり切創したものである。	39	364	8	50～ 99
			校内給食室で、ゆでキャベツを調理するため、キャベツを裁断機				

2017	10	10～ 11	で裁断していた。裁断中に、キャベツがつまり、調整しようと左手を入れたところ、左示指を裁断機の歯で切った。	31	165	8	30～ 49
2017	10	11～ 12	勤務する事業場の校舎の4階部分にて廊下を歩行中、背後から生徒に呼びかけられ返事をして振り返ろうとした時に、右膝を捻り、ケガをした。	21	921	19	1～9
2017	10	10～ 11	校内の剪定作業中に振り向いたとき、木の枝に右肩付近を激しく打ち付けてしまい、打撲状態になった。その時は痛みだけで2週間程度我慢していたが、その後腕が上がりなくなり、病院で診察を受けた結果、3～4週間の安静が必要と診断された。	63	712	3	50～ 99
2017	10	9～ 10	施設内のゴミを処分するため、缶・ビンの収集所へ向かっていたところ、途中の段差で足を滑らせ80cm下の地面へ転落し、右肩を脱臼した。	65	417	1	10～ 29
2017	10	11～ 12	大学内の総合グラウンドにおいて刈払機にて草刈作業中、刈払機がピッチング練習場の鉄柱に当たり、反動で跳ね返り、刈払機の刃が右足の親指に直撃し負傷した。	67	169	8	100～ 299
2017	11	20～ 21	ダンスレッスンの指導で、腰を捻ったり屈伸を伴う動きの入ったダンスを指導していた時、腰に激痛を感じたものの、当日はそのまま帰宅した。翌日は休日だったため安静にしていると良くなると思ったが痛みが治まらなかった。	30	921	19	10～ 29
2017	11	18～ 19	保育園内リズム運動実技研修中、ホールを走り出して間もなくアキレス腱を断裂した。	53	921	19	10～ 29
2017	11	14～ 15	園児宅付近において、園児送迎バス添乗業務中、路上が凍結していたため、足を滑らせ転倒し右手首を路面につき右手首を骨折した。	44	719	2	10～ 29
2017	11	8～9	就業場所（実験室）にスリッパに履き替え入室する際、右足が滑り、右肩から床に転倒した。	86	417	2	300～ 499
			豚房の外で豚移動用ゲージに子豚を誘導する作業を行っている				

2017	11	10～ 11	時、子豚が移動用ゲージの扉を鼻で50cm程度持ち上げたため扉が脱落し、被災者のつま先に落ちた。	40	418	4	300～ 499
2017	11	13～ 14	社内製造エリアの打錠室にて、粉碎機で錠剤の粉碎を行っていたところ、蓋をしないでスイッチを入れてしまい、錠剤が飛び出したので慌てて左手で押さえようとして粉碎機の刃に親指が当たって受傷した。	38	416	2	30～ 49
2017	11	13～ 14	作業現場であるグループホーム内食堂にて、脚立を使用して天井面へ器具付けを行った。移動の為に脚立から降りて歩き出した際に、右膝に強い痛みを感じた。強い痛みはすぐに治まり、軽い痛みは残っていたが歩行等にも支障がなかったため、しばらくすれば治ると思い様子を見ていた。しかし、一向に治らなかったため受診したところ、右膝前十字靭帯損傷及び右膝半月板損傷と診断された。	25	413	1	10～ 29
2017	11	21～ 22	7号館体育館において、課外活動（部活動、体育会排球部副顧問）中に学生への指導を行っていた。指導の中でデモンストレーションを行い動きの指導をしていたところ、体を反転させた際、右足アキレス腱を断裂した。	35	921	19	300～ 499
2017	11	8～9	靴を脱いで更衣室へ入ろうとした際に、段差に1cm程出ていたマットに足が引っ掛かりバランスを崩して、左足甲を床面につけた状態で転倒した。転倒時は捻挫と思っていたが腫れがひかないため、後日に整形外科を受診したところ骨折と診断された。	52	529	2	50～ 99
2017	11	11～ 12	校舎3階の算数少人数の教室で、教室後方の掲示板に反比例のグラフ（約縦80cm、横60cm）を、児童用ロッカーに乗って張ったが、降りる際に、踏み台にしていた児童用机から足を踏み外し、ロッカーから約1m下に転落した。床に右手をついて落下した際に右手首を骨折した。	60	391	1	10～ 29
			職場（プラスチック成形加工研究室）において、依頼者から供試				

2017	11	13～ 14	された試験体をタイルカッターにより試験片へと加工する作業を行っていた。その際に試験体が回転中の刃（φ200）とガイドの間に挟まってしまったため、外すべく手を出したところ誤って刃に触れてしまい、右手中指を負傷した。	41	169	8	300～ 499
2017	11	19～ 20	帰宅の為、構内駐車場に向かっていたが老眼の為、メガネを外して携帯電話を操作しながら歩行していたため誘導路入口の段差に躓き倒れ込んだ際に、左足で転倒を防ごうとしたが落ち葉があり踏ん張れず体勢を崩しながら左足を軸に捻るように転倒し受傷した。	54	417	2	100～ 299
2017	11	10～ 11	商品開発センター内1階作業場にて清涼飲料水の入った重量物の開梱・荷卸し作業中、狭い場所での作業だったため、近くで作業していた人とぶつかりそうになり、咄嗟に避けようとしてバランスを崩し約10kgの清涼飲料水の入った段ボールを持ったまま腰を捻ってしまい、腰を痛めた。	34	611	19	100～ 299
2017	11	18～ 19	当社内で、インストラクター業務を終え、女性ロッカー室内のシャワー室でシャワーを浴び、ロッカー室に戻った際、水気の為、誤って足を滑らせて転倒した勢いで、床に右肘を強打して受傷した。	69	417	2	30～ 49
2017	11	16～ 17	当社療育教室内事務室の洗い場で作業中、当社施設利用者（障がい児）が入室禁止の事務室に入りパソコンを触っていたので退出をするよう口頭で注意したが従わなかったため、児童の手を引き退出を促した際、下腹部を強く蹴られ、負傷した。	29	911	90	10～ 29
2017	11	10～ 11	事業場内の室内テニスコートにて、会員へテニス指導をしている途中に、会員とテニスのダブルスを行った。被災者が前衛の位置から斜め前方に動いた際に、突然、右足のふくらはぎが痙攣し動けなくなった。	40	921	19	10～ 29
2017	11	10～ 11	幼稚園内の厨房内で園児の昼食を調理中、足を滑らせ転倒し骨折した。	64	417	2	100～ 299

2017	11	10～ 11	当センターの情報・管理棟において、休暇手続きの確認・申請に人事係へ伺う際、2階から1階へ下りる階段の踊り場で転倒した。転倒時に左膝を強打したものである。当時、階段は清掃直後のため、床が濡れておりそのため足を滑らせて転倒した。翌日、医療機関を受診したところ、左膝の膝蓋骨が2つに割れていることが判明した。	37	417	2	100～ 299
2017	11	17～ 18	事業所2階の作業場の教材ピックアップ1エリアでダンボールに貼付されているラベルのバーコードをバーコードリーダーで読み込ませようと振り向いた時に、フラップの角で左眼を打った。当時は眼球の痛みが続いたものの、出血や充血等の異常がなかったことで定時に退社したが、数日後に視力の低下に気が付き、後日に近隣の眼科を受診したところ眼底出血していることが発覚し、治療のための設備が整った病院を紹介され、受診した。	46	611	3	30～ 49
2017	11	13～ 14	体育館入口の清掃を見童と行っていた際に、砂を集めた塵取りを持って三段下の土の上に捨てるため、階段を下りていたところ、1年生の女子児童が後ろ手に持っていたほうきの柄に右足は跨げたが、左足が引っ掛かり転倒した。そのまま階段を三段転げ落ち、左足を骨折した。	59	413	1	30～ 49
2017	11	11～ 12	フェンスから東側の道路にはみ出している樹木の剪定をするため、二つ折りの脚立を真っ直ぐに伸ばし、固定金具（2ヶ所）を確実に止め、傾斜角70度のコンクリートの壁に立て掛けるようにして作業を行っていた時に、最後に残った部分を取り除こうとした際に、脚立がバネのように上に弾み立て掛けていた場所より後方に移動し、脚立とともに真下の路上（アスファルト）に落下したものである。	60	371	1	30～ 49
2017	12	8～9	病院正面玄関前にてタクシーを下車し、徒歩で病棟回診に向かう途中、数歩歩いたところで、ふらついて尻もちをついた。すぐに整形外科で診察を受けたところ、左橈骨遠位端骨折と仙骨骨折と	63	921	2	1000 ～

			診断された。				9999
2017	12	10~11	作業現場に於いて作業中、通路に木の板を敷き、その上を一輪車に排土を積み通行していたが、排土の水気が多く通路にこぼれたため、足を滑らせ溝の中に転落してしまい、右腰臀部を打ちつけ負傷したものである。	73	417	2	10～ 29
2017	12	11~12	スキー場コース内において、キッズ（4歳～6歳）レッスンの中級クラスのレッスン中、生徒を誘導しようとした時、スキー操作を誤り左足が雪にとられてしまい、開脚状態になった為転倒し負傷したものである。	42	921	2	50～ 99
2017	12	10~11	校舎玄関前スクールバス停車スペースにおいて、スタッドレスタイヤ装着のためタイヤを運搬中、軽トラックからスタッドレスタイヤを降ろす作業中にタイヤの重さからバランスを崩し、軽トラックの荷台から落下し負傷したものである。	67	221	1	100～ 299
2017	12	11~12	教育実習棟（旧病院棟）2階男性用トイレにおいて、用を足そうとした時、床の中央付近にある排水溝のフタに足をとられ転倒して、左足を強打した。	65	521	2	500～ 999
2017	12	9~10	建物内3階階段で、隣の建物にある郵便箱に書類を提出するのに、回収時間間近だったことから急いでいた。下から人が上がってくる音がしたので、手すりから離れ反対側に移動しようとした際、ブーツの踵が階段のへりにひっかかり転んでしまい、すぐ下の踊り場まで10段くらい落ちた。救急車で搬送され、病院の検査で頭部、骨に異常はなく、腰に歩行保護用のコルセットを装着してもらい帰宅した。しばらくは痛みのため起き上がることができず、自宅で安静にしていたが、休み明けも痛みが引かず休業した。	55	413	1	1000 ～ 9999
2017	12	20~21	業務上1日2～3本レッスンを実施し、1本45分間のどを使用していた。声を継続して出している為、負担がかかってしまった。	25	921	90	30～ 49
			小学校内、中庭にある体育倉庫付近の段差で、手に荷物を持った				

2017	12	14~15	まま学童の教室へ忘れ物を取りに行き、途中で段差を踏み外し転倒した。その際に右手を負傷し、前歯もかけてしまった。	59	417	2	1~9
2017	12	21~22	勤務終了後、スタッフ駐車場に向かう途中、会員駐車場とスタッフ駐車場にある段差のフロア台を傘で確認してから降りようとしたところ、フロア台を踏み外して落下した。	69	417	1	1~9
2017	12	18~19	機械警備セット前の巡回中、ロイター板に躓き転倒した。左腕が痺れて動かなかったので、職員室にいた教諭の車に乗せてもらい病院の救急外来を受診した。	75	417	2	50~99
2017	12	10~11	事務室において、年末清掃で書籍棚の天板に上がって窓拭きを行ったあと、足場になっていた椅子に下りようとしたところ、バランスを崩して約1m下に転落し、右手首付近を強打した。骨折の恐れがあるため救急車にて病院へ搬送され、診断の結果、右手首を骨折しており、手術を行った。	63	391	1	1~9
2017	12	15~16	幼稚園バスの降園業務で添乗していた被災者が、バスから降りた園児の忘れ物（水筒）に気づき、急いでその園児宅に届けようとして、水筒を持ってバスを降り、バスの前を歩いて向こうへ渡ろうとしたとき、後方から来た軽四自動車にはねられた。	21	231	17	10~29
2017	12	14~15	小学校のグラウンドで、子供たちが数人でサッカーをしていたとき、転がったボールのボール拾いをしていたところ、子供が蹴った勢いのあるボールを蹴り返そうとして転び、左手を着き、左手首を骨折した。	72	911	2	10~29
2017	12	14~15	養豚外周フェンスのカズラ撤去作業中に、フェンス上部に登ってノコギリで枝の切り落としをしていたとき、持っていた枝が不意に折れたためバランスを崩し、有刺鉄線を越えてフェンス外側傾斜地に落下し、腰を強打した。	62	419	1	10~29
2017	12	15~16	スケート教室で使用した用具を搬送するため、スケート場から駐車場に車を取りに向かう通路において、斜面を下る途中、雨に濡れた芝生に足を滑らせ転倒し、左上腕骨骨幹部を骨折した。	32	719	2	10~29

2017	12	11~12	アリモドキゾウムシ大量増殖施設にて、年末年始休暇の準備のための共同作業中に、第1幼虫室から急いで第1成虫室へ入る際、出入り口ドア下のステンレスフレームの上に左足をのせた瞬間に滑り、左足関節外踝を骨折した。	61	418	2	30~ 49
------	----	-------	--	----	-----	---	-----------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html